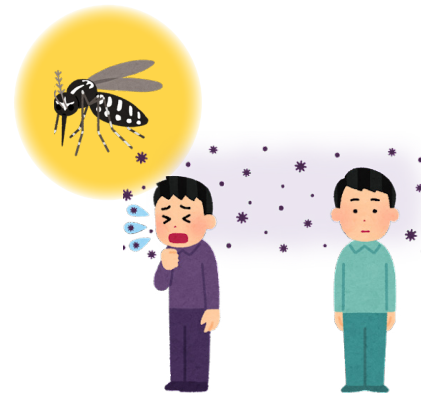


武蔵野陽和会病院広報部 2022年10月15日
むさしの陽和会だより 73号目次

コロナとデング熱

法人管理部長 日向 登

デング熱のように具体的に「蚊に刺される」ことによるウイルス感染はまだ判りやすいと思われませんが、今回のコロナのように感染力が強く、目に見えない ①エアロゾル感染 ②飛沫感染 ③接触感染といった感染経路による感染症の管理は容易なものではありません。



抗血栓薬を見直そう!



必要がないのに飲んでいる薬はないと思いますが、特に抗血栓薬は飲んでいる理由が必ずあります。自分で理解しておくのと、急な病気で病院に行ったときや、何か処置を受けるときなどに聞かれることがあるので助かります。

臨床検査技師のお仕事

当院では主治医の先生の判断のもと、そのサインを知るために必要な検査を私たち「臨床検査技師」という国家資格を持つ者が行います。その結果を正確に分析・評価し、医師に報告することで患者さんの病気の診断や治療の方針、治療経過の確認などの指標の一部となっています。



MRCP 検査のご紹介

MRCP (エムアールシーピー) とは磁気共鳴胆管膵管撮影といいます。主に胆のうの胆汁や膵臓で産生される膵液などの水成分を強調する撮影方法で撮影し、胆のう、胆管、膵管を描出する検査の一つです。

今日からできる! フレイル予防

フレイルとは健康な状態と要介護状態の中間段階を指します。簡単にいうと心身が老い衰え、社会とのつながりが減少した状態です。フレイルは3つの要素で構成されています。1つ目は運動器の障害や加齢による筋力低下などの「**身体的フレイル**」です。2つ目がうつ状態や軽度の認知症の状態を指す「**精神・心理的フレイル**」。そして、3つ目が「**社会的フレイル**」です。

フレイル

75歳以上の
みなさまへ

75歳以上のみなさまへ 新しい保険証のご提示をお願いします

令和4年10月から後期高齢者医療被保険者証が新しくなります。自己負担の変更の有無に関わらず、ご提示のご協力をお願いいたします。

“さくら並木クリニック”のご案内

さくら並木クリニックは、人工透析を主として皮膚科診察も行っているクリニックです。本院である武蔵野陽和会病院との連携を強みとし、今年で開設16年目を迎えます。

